



大分商業高校 同窓会会報

第2号

平成25年10月発行

■ 創立一〇〇周年記念事業準備

■ 同窓生の絆を深める

■ 在校生を先輩として積極的にサポートする

大分商業高等学校同窓会は
左記の目的のために活動します。



大商100周年(平成28年)に向けて



同窓会長
藤井 昭二
昭40年卒/新17回生

大商同窓会の皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は同窓会の運営にご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、今夏、大商野球部が16年振りに大分県代表として甲子園に出場しました。津田校長号令のもと、全校生徒・先生・PTA・野球部OB・同窓会が一丸となり、甲子園球場に応援に駆けつけました。ブラスバンドの吹奏を中心に大商の初戦突破を願い、皆、真剣に応援をしましたが、残念ながら初戦突破はなりませんでした。しかしながら、その戦いぶりは古豪復活を印象づける素晴らしいものでした。今後の活躍を大いに期待したいと思います。また、大変遅くなりましたが、同窓会の皆様には甲子園出場に関して多大なるご寄付をいただきましたことを心より御礼申し上げます。

さらに、ソフトテニス部男子が九州大会にて優勝、同じく女子が2位という輝かしい戦績も残してくれました。運動部・文化部ともに各方面において「士魂商才・質実剛健」の大商魂が立派に受け継がれていると実感し、OBとして大変うれしく思っています。

最後になりますが、私たち同窓生も生徒たちの活躍している姿に大いに刺激され、100周年の記念日を立派に迎えたいものです。これからも大商同窓会への温かいご支援を切にお願い申し上げます、会報第2号のご挨拶と致します。

100周年に向けて大きな弾み



校長
(同窓会副会長)
津田 政之

同窓会の皆様には常日頃より本校に対しまして物心共にご支援・ご協力を頂き、深く感謝申し上げます。

さて、皆様ご周知のように本校の野球部が16年ぶりに念願の甲子園出場を果たすことができました。これも一重に同窓会を始め野球部OB会のご声援があつての偉業だと実感しています。この甲子園出場に際しましては、同窓会・OB会・PTAとスクラムを組んで支援活動を行ったことは、その絆がますます強くなり、来るべき100周年へ大きな弾みになったと確信しています。

また、併せて北部九州インターハイが大分を中心に行われ、本校からソフトテニス部男子(九州大会優勝)・ソフトテニス部女子(九州大会準優勝)・水球部が出場しました。文化部では、簿記部・コンピュータ部(いずれも大分県1位)、珠算部・OA部(個人)が全国大会に出場と、部活動が活躍をすることができました。

今、まさに学校は部活動の活性化を元気の源として同窓会と学校が一体化して、100周年に向けて飛躍をしています。これからも、母校の発展のために今まで同様、同窓会の方々のご支援・お力添えをよろしく申し上げます。

Contents

- ・100周年に向けて…………… 2
- ・平成25年度同窓会総会 …… 3
- ・東京同窓会、関西同窓会 …… 4
- ・支部だより…………… 5
- ・同窓会だより…………… 6
- ・同窓生は今…………… 8
- ・祝 第95回全国高等学校野球選手権大会出場 10
- ・大商だより…………… 12
- ・あの先生は今…………… 14
- ・大商十朋会の解散に思う …… 15
- ・事務局より…………… 16
- ・応援サポーター…………… 17

校歌 (式場用)

豊の海 東を洗ひ
由布の嶺 夕陽に映ゆる
飄渺の浪 雄偉の姿
朝に眺め 夕に望む
此處に 吾等の 學舎ぞ立てる
光榮あれや 我が大分商業

身を修む 道に達へず
國富ます 念に燃えて
剛健の意思 經綸の能
鍛練つとめ 研鑽倦まず
士魂商才 ならびて具う
光榮あれや 我が尊き教訓

校歌 (行進用)

東を洗う 豊の海
白雲なびく 由布の嶺
飄渺かすむ 沖つ辺や
山半月に冴ゆる夜を
ときじく眺む わが學舎
光榮あれや 大分商業

文化の潮の 高鳴りは
眠りて聞かん 時なりや
醒めん我友 いさや いざ
思えば 紅顔 永遠ならじ
白雉城下の 光なれ
光榮あれや 九百健児

平成26年度 同窓会総会

と き

平成25年 **11月2日(土)**

○18:00 総会 ○19:00 懇親会

と ころ

大分オアシスタワーホテル 5階 孔雀の間

会 費

5,000円



平成25年度同窓会総会開催

平成25年の大分商業高校同窓会が平成24年11月3日大分オアシスタワーホテルで開かれ、194名の同窓生が参加されました。川辺副会長の進行で始まり、藤井会長の挨拶・津田校長の挨拶に続き24年度の事業報告等並びに、25年度の事業計画等の審議が行われました。また、前役員に対して記念品の贈呈が行われました。第2部では、藤沢副会長の司会で懇親会が行われ、来賓として大分商業PTA会長原田様・東京同窓会会長花田様・関西同窓会会長井上様の3名の挨拶ののち乾杯で始まりアトラクション等があり校歌斉唱・万歳三唱の後、来年の再開を約束して閉演いたしました。



懇親会の模様



59年卒 営業科の皆様と



湯布院支部の皆様方



41年卒の皆様方



大江一夫顧問の挨拶



来賓として野球部の昔話を含めて挨拶していただいた松田瑞穂先生



北崎先生と久々の再会



40年卒の皆様方



懇親会の模様



28年卒の皆様方



湯布院支部の皆様方



35年卒の皆様方



戸次支部の皆様方

東京同窓会



東京同窓会長
花田 照美

(旧姓 赤峰)
昭38年卒/新15回生

第49回東京大商同窓会が平成25年7月20日にアルカディア市ヶ谷で、初めて大分商業と大分工業と合同で行われました。第一部では両校が単独で総会を開き51名が出席しました。三浦副会長の司会で始まり、花田東京同窓会長の挨拶・藤井同窓会長の挨拶・津田学校長の挨拶がありました。来賓として関西同窓会から井上関西同窓会長・下坂副会長・宮本幹事の3名が参加されました。新たに会長に湯山佳代子(昭和40年卒)副会長に富隆勲(昭和40年卒)事務局に板井アサ子(昭和40年卒)が選任されました。退任される花田会長・阿部副会長・事務局長の西村さん長い間ご苦労様でした。第2部では、大商と大工の合同の懇親会が開かれました。花田会長の今回の合同同窓会を開くにあたっての趣旨説明が行われ、乾杯・アトラクション・懇談・抽選会をおこない両校で応援歌・校歌のイーと続き閉会宣言で幕を閉じました。初めての大商・大工の合同同窓会でしたが楽しい時間を過ごすことができました。



花田会長ご挨拶



津田校長と来期会長の湯山様



懇親会の模様



相撲甚句を披露する下坂関西副会長



閉会 3本締め



ふるさと斉唱



懇親会光景



クジ引き大会



ふるさとの特産店

関西同窓会



関西同窓会長
井上 浩司

(旧姓 渡辺)
昭40年卒/新17回生

今年度の関西同窓会総会が6月22日に北京料理「徐園」で行われました。関西在住54名(うち女性9名)が出席しました。大分から同窓会長藤井昭二・学校長津田政之・監事の牧利房が出席しました。下坂副会長の司会で物故者に黙祷し、校歌を全員で歌い、井上浩司関西同窓会会長の挨拶、藤井同窓会会長挨拶・津田学校長の挨拶に続き会計報告をし、了承されました。その後宮本幸次幹事が退任し、その後任に細見千秋(昭和40年卒)さんが選任されました。第2部の懇親会では、園部祐一幹事の乾杯により開演し、津軽三味線・民謡・カラオケ・太極拳等で楽しい時間を過ごし、合唱(誰か故郷を想わざる)・応援歌を全員で斉唱し、神田副会長の閉会の挨拶で今年度の総会が終了しました。今年度参加されなかった関西在住・近隣の同窓生の皆様方、来年の出席を役員一同お待ちしております。



37年卒の皆様方



40年卒の皆様方



懇親会の模様



校歌斉唱



津軽三味線の皆様方



出席者の皆様方



校歌斉唱する皆様方



由布市役所支部 支部長
森山 徳章
(昭和50年卒／新27回生)

由布市役所支部 楽しみな年に一度の「大商会」

由布市役所「大商会」は、平成17年10月の3町合併に伴って、それまでは各町役場単位にあった会を一本化して誕生しました。活動という程のことはしていませんが、年に一度、「大商会」の名のもとにOB市議会議員にもご出席を願い、先輩・後輩の仲で和気あいあいと2時間程度の楽しいひと時を過ごしています。とくに今年は、16年ぶりの大商野球部甲子園出場に沸いた年ともなり、改めて大商卒業生であることを再認識した年でもありました。後輩たちには、失敗を恐れず、高い目標を掲げて頑張してほしいと願っています。母校「大分商業」の益々のご発展と在籍中の学生諸君の益々のご活躍、そしてOB各位のご活躍とご健勝をお祈り申し上げ、由布市役所支部だよりとします。



戸次支部 支部長
板井 豊幸
(昭和55年卒／新32回生)

戸次支部 設立に感謝

戸次支部は、平成24年9月に設立し、戸次地区在住の同窓生239人中52人が初年度会員として登録されています。

昨年の春に同窓会の後藤副会長と会う機会があり、同窓会支部が減少している現状をお聞きし、伝統ある大分商業高校の今後益々の発展と、3年後に記念すべき100周年を迎える母校のためにも、地域支部を設立しなければとの強い思いに、戸次在住の会員が賛同し「士魂商才」「質実剛健」の校訓の元、団結することができました。

支部発足にあたり、年齢や性別、職業を超え、たくさん先輩後輩との出会いがあり、会員一同感謝しています。今後も新会員を集い交流を深め支部を充実させることで、母校大商にお返しができるものと信じ頑張っていきたいと思っています。「大商同窓生はかけがえのない財産」です。



西日本電線支部 支部長
大城(柴田)典子
(昭和60年卒／新37回生)

西日本電線支部 母校に絆を深めて

西日本電線支部は、関係会社の方にもご加入いただき、現在は25名で構成されています。年に2回懇親会を実施し、OBや取引先の方にもご参加いただいています。

おいしい料理とお酒をいただきながら、近況や思い出話、夢などを語り合い、気が付くと朝になっていることもあります。

同じ会社に居ながらも、所属が違うとなかなか親睦を深める機会がありませんが、この懇親会で職場を超えた交流を深める事ができ、先輩・後輩を大切に作る絆が生まれています。また、昨年より藤井同窓会長をはじめ昭和40年卒の方々にもご参加いただいております、この縁を大切に、母校と同窓会の発展に貢献してまいります。



会報作成委員会

この会報は、皆様方からご支援いただいております、2,000円の会費で作成させていただいておりますので、同封の払込用紙をご利用いただき、ご協力をお願い致します。

昭和26年卒 同窓会

大分合同新聞 平成25年3月15日掲載

【大分市】昭和26年に大分商業高校を卒業した人たちが11月19日、20人が出席して同市の豊の国健康ランドで傘寿の会を開いた。

今回は最後の開催。欠席の阿部利雄さん（東京都）からはメッセージも。太田勝博さんの司会で物故者へ黙とう。当時の写真を見ながら、恩師との思い出などを語り合った。一同「これからも健康に留意し、余生を楽しく生きよう」。

平田善憲さんと小米良因弘さんのリードで応援歌合唱。今後は会食会を持つと約し、閉会した。

（幹事の太分市、岐部陽子さん提供）

【大分市】昭和26年に大分商業高校を卒業した人たちが9月11日、日出町のホテルソラージュ大分・日出で「第21回大商会」を開催した。

米寿記念の集いとし、11人が出席。物故者へ黙とう後、徳丸博さん、山田米一郎さん（東京都）があいさつ。広瀬正二郎さんが祝詞を披露。小野千里さんの乾杯で開宴した。思い出話やカラオケなどでにぎわい、壺井一良さんの音頭で校歌斉唱。藤田文雄さんが閉会の言葉を述べた後も楽しい時間は続いた。

同会は解散せず、これからもさらに絆を深めていくことを誓った。

（司会の大分市、田斐二生さん提供）

新7回卒 同窓会 ニューセブン会



首都圏大商ニューセブン会（新卒7回）が8月25日（日）東京銀座の「梅の花」で開催された。大分から2名上京、猛暑による体調不良で急遽欠席の学友もいたが、総勢9名のこじんまりした会となった。

卒業以来実に58年ぶりの再会に感涙の友もいたが、かつての美少年・美少女の面々も歳月のいたずらによりやむなく後期高齢者の正会員、しかし、思い出話は高校生、酒を酌み交わしつつ和やかに歓談した二次会は男性ばかりとなったが話は尽きずお互い健康で過ごそうと誓い散会した。

昭和16年卒 大分商業学校同窓会

大分合同新聞 平成24年11月1日掲載

米寿さらに絆深く



昭和16年・大分商業学校卒

思い出話やカラオケでにぎわい、校歌を斉唱

【大分市】昭和16年12月に大分商業学校を繰り上げ卒業した人たちが9月11日、日出町のホテルソラージュ大分・日出で「第21回大商会」を開催した。

米寿記念の集いとし、11人が出席。物故者へ黙とう後、徳丸博さん、山田米一郎さん（東京都）があいさつ。広瀬正二郎さんが祝詞を披露。小野千里さんの乾杯で開宴した。思い出話やカラオケなどでにぎわい、壺井一良さんの音頭で校歌斉唱。藤田文雄さんが閉会の言葉を述べた後も楽しい時間は続いた。

同会は解散せず、これからもさらに絆を深めていくことを誓った。

（司会の大分市、田斐二生さん提供）

昭和33年卒 同窓会

大分合同新聞 平成25年3月27日掲載

今回は傘寿「健康で」

昭和33年・大分商業高卒

【大分市】昭和33年に大分商業高校を卒業した人たちの同窓会が11月11日、同市の大分オアシスタワーホテルで開かれた。

選り抜きの開催に68人が出席。物故者、東日本大震災の犠牲者に黙とう。井上勝美さんの司会で佐藤明光さんが開会宣言。花島邦治さんがあいさつ。都留康さんが乾杯。高校時代の思い出話、カラオケなどで楽しい時間を過ごした。

今回は傘寿を迎える2020年。幹事が「健康に気を付け、多くの参加を」とし、2次会へ。

（幹事代表の大分市、芝下辰男さん提供）



選り抜きの開催に68人が出席

昭和46年卒 同窓会

大分合同新聞 平成25年4月10日掲載



告白コーナーで笑いの渦

昭和46年・大分商業高卒

【大分市】昭和46年に大分商業高校を卒業した人たちの同窓会が1月3日、同市の大分オアシスタワーホテルで開かれた。

出席者83人で校歌斉唱。恩師あいさつに続きうたげ。豪華賞品付きビンゴゲームで大にぎわい。遠方から駆け付けた元プロ野球選

手の近況報告や、「告白コーナー」も。過ぎ去りし日の思い出話に、会場は大きな笑いの渦に包まれた。

またの再会を約束。名残を惜しみつつ、閉会となった。

（世話役の大分市、村上伴一さん提供）

平成7年卒 同窓会



若い世代が大商を盛り上げる

平成7年に大分商業高校を卒業した人たちの同窓会が8月14日、大分市のレストランサッポロで開催され、恩師である松田先生、現校長の津田先生、渡辺先生、前田先生を招き、総勢73名が出席し、19年ぶりの再会で懐かしい話に花を咲かせた。

短い時間であったが、最後は校歌斉唱で10年後の再会と同窓会以外にも定期的にイベントなどを行って

いくことを約束し、閉会。

野球部OB会

大分合同新聞 平成25年6月12日掲載



甲子園出場のニュース映像などを上映

そろいのネクタイ締めて

大分商業高野球部OB会

【大分市】大分商業高校野球部OB会の平成25年度総会がこのほど、同市のトキハ会館で開かれた。OB専用のネクタイで統一した会員が、県内外から総勢130人集った。昨年、会のホームページを立ち上げたとの報告があった。

以前、甲子園に出場した際のニュース映像などを上映。当時の熱い思いを懐かしみながら、再度あの思いを。当日招待した現役の部員へ激励の言葉を掛け、現役からは意気込みの発表も。先輩、後輩の年齢の域を超えて、楽しいひとときを過ごした。

(事務局の大分市、寺尾隆治さん提供)

大商で培われた根性を地域づくりに

大分合同新聞 平成25年7月11日掲載

塚原高原の名物を目指し栽培



農機連携プロジェクト協

クレソンをパウダーに

菓子類やジュース 活用の幅広がる

【大分市】大分商業高校卒業生らと連携したプロジェクト「農機連携プロジェクト」が、同校の農園で栽培したクレソンをパウダーに加工する取り組みを始めた。この取り組みは、同校の農園で栽培したクレソンをパウダーに加工し、菓子類やジュースなどに活用する。これは、同校の農園で栽培したクレソンをパウダーに加工し、菓子類やジュースなどに活用する。

昭和53年卒

商業科3年5組同窓会

大分合同新聞 平成25年3月13日掲載



遠方からも駆け付け披露

昭和53年・大分商業高商業科3年5組卒

喜寿の恩師に手袋贈る

【大分市】昭和53年に大分商業高校商業科3年5組を卒業した人たちが11日、同市のトキハ会館で恩師津々見尚義先生の喜寿を祝う会を開催した。

遠方からも駆け付け23人が出席。幹事の乾杯で祝宴となった。恩師へ祝いの品として手袋を贈り、高校時代の楽しい思い出を語り合い、当時ヘタイムスリップ。大いに盛り上がり、あつという間に時間が過ぎた。今回は多くの参加を願いつつ、散会した。

(幹事の別府市、安部均さん提供)

昭和53年卒 経理科同窓会

大分合同新聞 平成24年10月3日掲載



家裏にいらぬ日は少ない

昭和53年・大分商業高経理科卒

【大分市】昭和53年に大分商業高校経理科を卒業した人たちが8月11日、18人が出席して、同市のレストラナッサで同窓会を開いた。

来年3月に卒業35年を迎えることを記念して開催。今回のメインイベントは、恩師樋田吉平先生の「古希お祝い」。当日は、お祝いとしてお菓子も用意された。安部均さんが乾杯を思いつき、お菓子も用意した。

平成25年卒業式

大分合同新聞 平成25年3月2日掲載



緊張した面持ちで式に臨む卒業生(大分商業高)

高校卒業式

▽大分商業 304人
田代校長が各代表の同窓生代表に、感謝状を贈る。同窓生代表は、卒業生代表として、卒業生の活躍を報告し、卒業生としての責任を述べた。

卒業生代表として、卒業生の活躍を報告し、卒業生としての責任を述べた。



ハンドボールOB、OG会

こんにちは、大商ハンドボールOB、OG会です。一巡目の大分団体の際、成年男子ハンドの選手として大商に赴任された亀谷長秀先生が創部された後の5年間の先輩、後輩のグループです。

部活の練習は、男女合同で過酷、今という体調なんて問題外。その成果は瞬く間に確かなものとなりました。その亀谷先生と部員4名が天国へと旅立ちました。寂しさもありますが、亀谷先生の後に柿崎桂治先生に恵まれ、幹事の小田照男君にこの会をまとめてもらい、これまで以上に絆を深めています。

毎年懇親会を開催していますが、前回までは、土曜日夜集合、宴会、日曜日の朝解散でしたが、今回は4月20日・21日の一泊のバス旅行とし高千穂峡、岩戸神社、内牧温泉で一泊、翌日は熊本城、菊池溪谷を回って大分駅で解散。車内でも宴会でもカラオケで歌うとかゲームをするわけでもなく、ただただ話をして笑って、食べて飲んで……。卒業して何十年も経ち今も楽しい会が続いていることが、私たち全員の大きな誇りと自慢です。

また全員で楽しめると信じて、次回はどこへ? (連絡員 後藤公子)

同窓生は今



昭和28年卒／新5回生

猪原 孝人さん
法政大学国文学会会員

雄偉の姿“大分商業”

昭和28年大分商業を卒業(当時大分城崎)。同年6月大分商業に就職し、平成7年大分県立図書館で県職員を定年退職しました。大商に3年学び、14年10ヵ月在職です。卒業時、級友のM君に文学熱を吹き込まれ、法政大学通信教育部で日本文学を学び、現在、読み書きを趣味としております。

大商生としては校歌に恥ずかしいことと、誇りに思うことがあります。行進用校歌の「ときじく眺む」という歌詞を正しく覚えていなくて、「ときく眺む」と意味が分からずに歌っていました。歌詞は「ときじく」で、意味は「いつということなく、いつでも」と知ったのは、大商職員になってからです。赤面。

誇りに思うことは式場用校歌で、私たち新5回生は在学中、行進用校歌のみを校歌として歌っていました。式場用校歌を知ったのは謝恩会の際で、音楽部員であった藤原幹夫君(会報第1号6頁の藤原君)が講堂(当時長浜校舎)で式場用校歌を独唱しました。戦後、この校歌を最初に歌ったのは藤原君ではないかと思えます。式場用校歌は諧調典雅で、躍動的行進用と共に、格調の高さで誇りに思います。

在職中は有り難い思い出があります。就職して図書室勤務の2年目、図書請求記号に著者記号を採り入れになったのです。カードとラベルは全て書き変えます。図書委員の方々に手伝ってもらい、夏休みにもご苦労をおかけしました。お陰様で図書の整備が出来たことを、とても有り難く思っております。その時の図書委員の皆さん、お元気でしょうか。あの時は大変お世話になりました。ご多幸をお祈りいたします。

大分商業を思えば秀峰由布岳のように学び舎の雄偉の姿が思い浮かびます。今年の夏は野球部が16年ぶりに甲子園に出場し、嬉しかったです。母校の^{いづみか}栄を祈ります。



昭和38年卒／15回生

甲斐 敏彦さん
有限会社シールド保険代表取締役

兄姉4人大商卒業

昭和38年卒業後50年の節目の年、久し振りの甲子園出場に沸いた今夏、1回戦突破出来ず悔しい思いをしました。来年は人生節目の古希、甲子園再出場を期待しています。3年在校時も当時に九州代表(熊工相手に6対1で快勝)で出場を果たした思いが蘇ります。今回寄稿するに当り事務局様から、兄姉4人の大商卒は珍しいとの事(次男義雄10年生、三男三義12年生、次女政江14年生、私19年生)で投稿する事になりました。私は在校中はバレー部に所属、合格者発表後、まだ入学式も済んでないのに、同郷の大沢君と一緒にバレーの練習に参加しました。その時の先輩諸氏は優しく対応して下さいましたが、入学と同時に厳しく、今問題化されてる体罰も数多く有り鍛えられました。休日にも正月と子供の日の2日だけで、残り363日は練習、練習の毎日、夏休みは大商会館での合宿、修学旅行も参加出来なく淋しい思いもしましたが、高校総体で岡山へ、九州大会は宮崎、長崎、福岡と出場する事が出来ました。当時バレーは屋外競技で1年時は昼休みはコート^{コート}の草むしりや管理、練習後は2、3年生のユニホーム等の洗濯、帰宅は大分駅発21時過ぎの列車、朝は5時半の起床で家業(豆腐屋)を助け、毎日がクタクタで授業中、居眠りが多く先生に立席させられました。入学時は長浜の校舎で、3年時西浜の校舎移転と同時に男女共学になりました。始めは何か馴染めず、2学期の運動会後にやっとクラスがひとつになった様に思われます。花田東京同窓会長、西村事務局長は同クラスでした。今月1日に69才になりましたが、現役で元気に頑張っています。今は娘夫婦、孫2人、老夫婦の6人で暮らしています。娘婿(衛藤46年生)も大商卒です。



昭和43年卒／新20回生

龍原 正さん

母校を誇りに思う

母校の16年ぶり15回目の甲子園出場おめでとうございます。素晴らしい後輩たちを誇りに思います。私の高校生活でも同級生が甲子園に出場を決めました。その当時の選手の一人が後に大商の野球監督になった故後藤美次です。彼のエピソードをお話させていただきます。

彼が駒沢大学卒業後、大商に戻って暫くして監督を引き受けて初めて甲子園出場を決めた時の教え子の一人が読売巨人軍の現二軍監督の岡崎郁君です。

今から33年程前、東京の私の所に入団したばかりの岡崎君の練習を見たいので多摩川グランドに行ってくれないかとの誘いがあり、一緒に二軍の練習場に行きました。その当時の巨人軍は一軍の監督が長嶋茂雄氏で、二軍の監督が国松彰氏でした。

後藤君が国松監督に岡崎をよろしくお願ひしますと何度も頭を下げていました。その後ベンチに案内され練習試合を観覧後、帰りに挨拶に行ったところ「後藤先生大丈夫ですよ。岡崎は良い素質を持っていますから。私が責任をもって育てますよ。」と国松氏から聞いて、満足そうな顔をしていた事を今でも鮮明に覚えています。偶然にも今、その岡崎君が巨人軍の二軍監督をやっています。後藤君が大商の監督当時は彼の指導が厳しすぎるとの批判があったようにも聞いていますが、この心温まるエピソードを通じて、彼の教え子に対する優しさを感じ、改めて母校の大商を誇りに思いました。

最後となりますが、大商同窓会の益々のご発展と皆様のご健勝・ご活躍心より祈念致します。

同窓生は今



昭和48年卒／新25回生
得能 勝さん
株式会社ジョイカフェ代表取締役社長

大分商業の絆と感謝

こんにちは、大分商業卒業生のみなさま、今年は大商野球部が大分県代表となり甲子園出場おめでとうございます。よくやってくれました。予選を見させて頂きましたが素晴らしいチームでしたね。監督が良い！ 意気込みというか、試合を見ていても熱いものを感じました。きっと監督をささえるスタッフの方々も素晴らしいバックアップをしたものと思い、OBとして感謝致します。私の時も松田監督という素晴らしい信念を持っている方、それを全面的に献身的にささえる山本部長がいました。私は松田監督の指導を受けた事が社会人になって生きています。今でも心から感謝をしています。山本部長の優しさ厳しさも学生時代に感じました。山本部長にも心から感謝です。ありがとうございます。私には本当に素晴らしい大先輩が多々いました。投手では河原さん。中学一年生の私が驚き、憧れをもったダイナミックなフォームとストレートの速さ。次が兄である得能太投手。あの小さな体でノビのある球を投げていました。キャッチボールをしていると近くからうなってくるボールを、涙を流しながら、こわくて、でも言えなくて泣きながらボールを受けていたのが昨日のことのようです。次は小川さん。この方、グングン力をつけた人はいないと思うぐらい、4月でみたストレート、5月でみたストレート、7月で見るストレートの威力がこんなにちがった人もないと思います。高校生は3年間で別人になる、いや、なれるのです。心から尊敬しています。小川さん元気ですか～。私の同期の横山、末綱元気か～。入学頑張っていますか～。大分商業野球部の諸君、自身の限界に挑戦して下さい。楽しく頑張ってくれ。監督の言葉を心にきざみ練習に励めば必ず良い結果が出ますよ。この3年間は大切な時間です。社会人になって辛い思い出も楽しい思い出もみ～んな楽しい思い出になりますよ。生きてる限り在校生を応援いたします。松ちゃん、山忠、本当にありがとうございました。



昭和62年卒／新39回生
森下 美生さん
(旧姓 門田)

祝 甲子園出場大商野球部

今年の春、息子が大商に入学し、卒業以来初めて学校内へ入りました。入学式のある体育館は、当時バレー部だった私には思い出の場所であり、一層古くなったなあ天井を見上げていろんな事を思い出してました。私達の時と違う事、それは女子生徒の多い事。息子のクラスは40人中6人しか男子がいません。クラス写真を見て苦笑しました。ハーレム状態で大丈夫だろうかと少々心配ではあります。(笑)

入学と同時に息子は野球部に入部し、運良く先輩方の活躍で16年ぶり15回目の甲子園出場を果たしました。息子も背番号をもらい、先輩と共に甲子園の土を踏み、先輩と共に戦ったと思います。大変貴重な体験をさせてもらいました。残念ながら甲子園で1勝はできなかったけど、私はすごく楽しませてもらいました。新聞によると応援に行ったバスは21台出たとか…。夜9時に出発し、休憩をとりながら昼前に甲子園球場へ着きました。試合が終わり、また移動、お風呂に入り、夜8時すぎに大阪を出発。翌朝8時半頃、大商に帰ってきました。こんな経験、できる事ではありません。移動はとても疲れたけれど、楽しい思い出になりました。在校生の応援もすばらしかったです。ありがとうございました。

バレーでは校歌は歌いません。だから学生の時は何の思い出もなかった校歌も大商野球を通して聞くたびに、また聞きたいと思うようになりました。

息子達1、2年生には、また甲子園目指して勝ち上がってほしいです。たくさんの大商OB、大商野球部ファンが応援してくれています。楽しく笑顔で野球ができますように。そしてまた校歌を聞かせて下さい。



昭和63年卒／40回生
後藤 明美さん
(旧姓 高山)

世界への扉

大商は私にとって青春そのものだった。勉強ばかりの進学校ではない大商に進学した事で、友達と深く交流できたり、自分の将来についてじっくり考える事ができた。

3年生になったばかりの私は悩んでいた。先輩方が毎年一人ずつ外国に留学していたので、3年生はラストチャンスだと焦っていた。担任の先生に相談すると、「3年生だし、卒業してからにすれば？」と言われ、ますます想いは膨らんだ。絶対に行こう！ それからすぐに交換留学生試験に応募。3ヶ月後にはアメリカの大地を踏んでいた。

英語で高校の全ての授業を受けることは、想像以上に大変だった。そんな時、私を一番励ましてくれたのは大商のクラスメートからの手紙やビデオレターだった。休学した私は、一緒に卒業はできなかったけれど、今でもとても感謝している。

1年後留学先の高校を卒業、帰国してからの人生は慌ただしかった。大商へ復学、卒業、東京の専門学校へ進学。上京から半年後、航空会社の客室乗務員に採用され、最年少で入社。大商卒業から約1年後には、世界中の空を飛び始めた。

現在は英語幼稚園でたくさんの外国人講師達と一緒に働いている。想いを行動に移したことで世界は一気に広がり、地球上のどこへでも一人で出掛けられるようになった。17才の決断が30年近く経った今でも影響を及ぼし続けている。

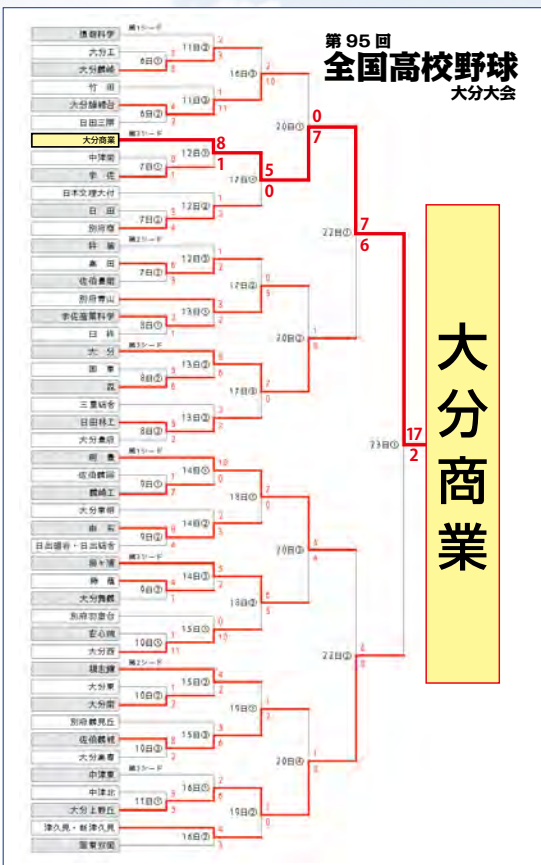


第95回 全国高等学校

大分県大会



大分商業 0		上野丘 0		大分商業 1		上野丘 0	
1	0	1	0	1	0	1	0
2	0	1	0	2	0	2	0
3	0	1	0	3	0	3	0
4	0	1	0	4	0	4	0
5	0	1	0	5	0	5	0
6	0	1	0	6	0	6	0
7	0	1	0	7	0	7	0
8	0	1	0	8	0	8	0
9	0	1	0	9	0	9	0
10	0	1	0	10	0	10	0
R	0	R	0	R	0	R	0
E	0	E	0	E	0	E	0
T	0	T	0	T	0	T	0



第95回全国高校野球選手権大会大分大会が、7月6日に開幕し、開会式では大商野球部主将乙津颯一郎君が15年ぶりの選手宣誓により行われました。今年の大会は、天候に恵まれ一日の順延もなく試合が消化され23日に上野丘高校との決勝戦に勝つことができ、16年ぶり15回目の甲子園出場を果たすことができました。

岩本智行野球部長

第95回全国高等学校野球選手権大会の出場に際し、同窓会・野球部OB会の皆様からのご支援・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。さて、今年のチームは春から勝ち上がれずに、春の九州大会予選では一回戦でコールド負けを喫しました。この敗戦が原点となってチームがひとつにまとまり、前哨戦の県選手権では、15年ぶりに優勝、甲子園予選での優勝につながりました。15回目の甲子園出場で、16年ぶりに校歌が歌えるよう選手一同頑張りましたが、残念ながら1回戦敗退となりました。新チームでは古豪大商の復活をめざし「今度こそは甲子園に大商の校歌」が流れるように指導者・選手が一丸となって練習に取り組みたいと思います。今後とも応援のほどよろしくおねがいします。

【野球部指導者】



部長 岩本 智行



監督 渡邊 正雄



副部長 後藤 秀徳



副部長 志岐 栄志郎

野球選手権大会出場

16年ぶり15回目の夏の甲子園！



ソフトテニス部



平成25年度夏、男女ソフトテニス部は、まず6月の県総体団体戦で優勝。男子は個人戦も1位～3位まで獲りました。続く7月の全九州大会では、団体戦で男子は32年ぶりに九州の頂点に立ち、女子も準優勝という立派な成績をあげました。そして、8月に地元大分で開催された全国総体（インターハイ）では、善戦はしましたが、男女ともに2回戦で敗退し、目標にしていた5位以上入賞は果たせませんでした。

今後も、全国の頂点を目指し、更に精進していきますので皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



62年前の男子ソフトテニス部の快挙

大分商業高校の前身となる城崎高校の男子ソフトテニス部の62年前の輝かしい記録がありました。大分県大会で東豊（現大分東高等学校）を3-0で下し全国大会に出場した。伊勢市で行われた全国大会では、準決勝で小田原高校に2-1で惜敗し、3位決定戦では福山高校に2-1で勝ちました。当時の出場は遠征費もなく監督の後藤通範先生と選手は、3年生高倉・安田・小林・池辺・佐藤、2年生は大江（旧姓若杉）で3組のペアで補欠の選手は帯同しなかったが、全出場高校230校のうち第3位になることができました。また、同じ年に野球部が甲子園大会に出場をしている。（写真は県大会で優勝した選手です。）

水球部

昭和60年4月、渡邊俊明先生が創部。創部から4年目の昭和63年にインターハイ・国体初出場。その後平成4年まで連続出場で最高順位は両大会ともベスト8。平成6年、富山インターハイにて創部初の全国4位入賞。平成7年より、それまでコーチであった北崎が2代目監督就任。同年九州大会初優勝・鳥取インターハイで3位入賞となる。

その後、平成8年山梨インターハイ・平成9年京都インターハイまでベスト4連続入賞。

平成15年、田村将治先生が3代目監督就任。北崎匡先生、全日本ユースコーチ就任。（15～21年）

平成17年、渡邊俊明先生が再び監督就任。

平成19年、秋田国体4位入賞。

平成20年、九州大会優勝。埼玉インターハイベスト8。大分国体5位。

全国ジュニアオリンピック春季大会4位。

平成21年、北崎匡先生が再び監督就任。（～現在）大阪インターハイ

ベスト8。全国ジュニアオリンピック春季大会4位。

アジアユース代表（逸見優太3年）

平成23年～25年まで、インターハイ・国体連続出場中。

平成25年、アジアユース代表（吉村崇2年）



部活動紹介

簿記部



3年生14名・2年生4名・1年生11名で活動しています。簿記の知識や記帳技術を磨き、日商簿記検定取得や各種大会での優勝を目指して日々練習に取り組んでいます。25年度の大分県大会では優勝を果たし、東洋大学で開催された第29回全国高等学校簿記コンクール（7月21日）に出場しました。個人の部で佐藤暁南（2年）が佳良を受賞することができました。今後も日々努力を重ね、全国大会上位入賞を目指していききたいと思います。

珠算部



第60回記念全国高等学校珠算・電卓競技大会（8月1日）が東京都立赤羽商業高等学校で開催されました。個人の部で川本春菜（2年）が参加し、種目別競技である「読上算」の部で佳良を受賞することができました。今後とも応援よろしくお願いいたします。



OA部

3年生1名・2年生14名・1年生7名で活動をしています。正確なタイピング技術を磨くとともに、ビジネス文書実務検定試験1級の取得や、各種ワープロ競技会に出場し入賞を目指して日々練習に取り組んでいます。25年度の春期ワープロ競技会では、個人で九州大会と全国大会に出場をしました。来年度は団体出場を目指しています。



コンピュータ部

3年生8名・2年生7名・1年生29名で活動しています。情報処理の国家試験合格を目指し学習し、その知識を活かして各種大会に出場しています。現在、大分県大会は春秋通して3連覇中です。全国大会上位入賞を目指して頑張っています。



吹奏楽部からのお願い

大分商業吹奏楽部では、年1回の定期演奏会を開催しています。グランシアタで今回は来年1月に開催の予定です。本校吹奏楽は、学校での各種行事や部活動の応援等に活躍しております。生徒も毎日厳しい練習をおこなっております。吹奏楽の素晴らしい演奏をご披露したいと思いますので、多くの同窓生・一般の方のご来場をお待ちしております。入場料は500円です。なお、定期演奏会の益金は会場使用料、楽器の購入、修理に使わせていただいております。



あの先生は今

大商と私



橋本 正義 先生

入学直後試験があり、なんと150人中2番という成績であった。日中戦争・太平洋戦争のさなかに小学校時代を過ごし「学ぶ」という実感のなかった私にとっては驚愕の結果であった。この時「自分もやればやれるのではないか。」という自信が芽生えてきたことを思い出す。

昭和24年4月、大分第二高等学校へ入学した。第二高等学校は前年の学制改革により、大商と大工が合併した新制高等学校である。そして入学と同時に共学となり多数の女子生徒が仲間入りしてきた。

私は野球部に所属し長浜グラウンドで汗を流した。昭和26年4月、第二高等学校は県の高等学校再編により大商、大工それぞれ独立校となり、大商は大分城崎高等学校となった。

その夏、第33回全国高等学校野球大会に大分、宮崎、鹿児島、東九州3県の代表として、甲子園出場を果たした。私は投手兼右翼手、5番打者として晴れ舞台を踏むことができた。

久大線の列車で朝早く登校し、帰りは終列車という過酷な生活を6年間もよく続けたものだと思ひ出す。又この年は講和条約が結ばれ日本が占領から解放された年でもあった。思えば我々は占領下での大商時代を過ごしたことになる。そして、いよいよ進路決定の時でもあった。家庭の生活は苦しく地元大分大学を目指すしかなかった。それまで野球一筋であったから学力不足は明白。そこで猛勉強を開始し、それが効を奏し合格することができた。

この経験が「やれば出来る」という信念を育ててくれたと自負している。昭和31年3月大学を卒業、大阪に就職したがすぐに帰郷。翌年4月から大商野球部に関わる事になった。

甲子園出場の感動を生徒達にも是非経験させてやりたいと猛練習に明け暮れた。当時の渾名は「こうもり。」安物のグラウンドコートをはひらひらせながら歩く姿がよく似ていたとも、夜暗くなっても練習したからとも聞いている。昭和36年の夏の大会に敗れ精魂尽き果て監督の座を降りた。

翌年4月からはクラスを担任する事になった。と同時に大商先輩の森本先生と共に同窓会名簿の作成に携わったが、大正から終戦までの期間は記録も少なく難事業であった。

昭和46年3月、14年間勤務した大商を去り、臼杵商業高校に転出した。4年後には再び大商勤務となったがクラスを担任する事は無く、商業部会事務局長など専ら外部関係の仕事が多く、生徒達と共にあるという時間が少なかった事が悔やまれる。

その後、日田三隈高校、県学校教育課、別府商業高校校長を経て県学校教育課長となったのが昭和63年4月であった。翌年1月7日激動の昭和は終わりを告げ平成となったため、昭和最後の学校教育課長となった。県教委での3年間は学校現場とは異次元の貴重な経験であった。その後、総合体育館長を経て、平成2年4月からは母校大商の校長を2年間勤め、長きに涉った大商生活の幕を閉じたのである。生徒時代の6年、教師として前期14年、後期9年、校長の2年、合計31年間も大商に直接関わられたことは前代未聞ではないだろうか。ここまで私を支えて下さった同期生、教え子を含む同窓生の皆さんに心からの感謝を申し上げたい。

同窓会の根幹は、纏まりのある同期会を沢山つくることである。例えば昭和28年卒の二八会、35年卒の珊瑚会、41年卒の一八会など核となる人物を支え、絆を深めている。

大商で学んでいる者、これから学ぼうとする者、大商での青春時代を素晴らしい思い出づくりの場にして欲しい。若き日のちょっとしたことが自信につながり、人生を決定づける可能性を秘めている。多くのことに興味を持ち果敢に挑戦して欲しい。人は否応なく馬齢を重ねる。そこで思い出すのは青春の日々だ。

その時、心を弾ませ参加できるように、思い出多い学級会づくりに精を出して欲しい。大商はその懐の深い場所だから。



秋吉 七郎 先生

(昭和38年4月～48年3月勤務)

High Thinking, Low Living [思いは高く、暮らしは質素に]

大商と言えば野球 [古豪で甲子園出場校の最右翼]。今年も16年振り15回目の出場おめでとうございます。昭和38年大商に赴任し、当初2年生の担任でその頃教えた生徒達が今大商同窓会の会長をはじめ各地区の会長・副会長、本部の役員等で活躍し、同窓会を盛り立てているのを創刊号で拝読し、心強く、微笑ましく感じています。校舎は外から2階の正面玄関まで広い階段があって、当時として超モダンな建築物でした。

大商での一番の思い出は沖繩が日本に復帰した昭和47年 [沖繩修学旅行] でした。アメリカ統治時代の [車が右側通行] でしたので、那覇港に着き、バスに乗ろうとした生徒達が [先生バスの入口がない] と叫んだのを今でも覚えています。多分日本で初めての [沖繩修学旅行] であったのではないかと思います。高原校長が団長で、沖繩県庁では屋良知事 [高原校長の教え子] が我々大商旅行団を歓迎し挨拶をしていただきました。

私は大商を離れてから40年が過ぎ、78歳となりやがて傘壽を迎

える年となりました。今でも大商時代の時と同じ日出町に住んで居ます。平成8年3月に定年退職してから別府市内を中心に、非常勤講師をしながら野菜栽培をして田園生活を楽しんでいます。

3年前に胃ガンが見つかり、手術して胃を3分の2切除しましたが、早期発見早期治療のお陰で回復も早く現在は普通の生活をしています。毎朝5時半過ぎに起床し、約30分程散歩、野菜畑の手入れ、作物の見回り、7時半過ぎに朝食、新聞閲覧、9時過ぎから再び外仕事 [木々剪定・除草作業等]、昼食、テレビ、休息、昼寝をして午後3時過ぎから屋外作業をして汗を流し6時過ぎシャワー、夕食、テレビ、11時前に就寝といった生活です。

余り趣味がないので最近特に野菜栽培に関心が深まり作物の成長に生き甲斐を感じています。わが家は高齢者家族で介護施設に居る義母 (96歳) を週2回面会、妻の通院・買い物のアッシー君として、また私自身の毎月の定期検診、手術後の3カ月1回の検診等で暇なく過ごしています。 [凡人閑居して不善をなす] と言いますが、暇が無くて貧乏であることが凡人にとって健康の秘訣かと思ひます。 [一生青春] をモットーに楽しく、体を動かし、汗を流して暮らしています。終わりに大商健児・大商同窓会の発展と栄光を祈念しております。

リクエスト募集

お世話になった先生、今どうしていらっしゃるのだろうと気になっている方も多いのでは？ あの先生はどうしているのかなあというリクエストも受け付けています。同窓会事務局までご連絡ください。



大商十朋会の解散に思う

定時制第2回生

釘宮奈良雄 (平成25年春の叙勲で瑞宝小綬章受章) 十朋会会長・前大商同窓会副会長

大商十朋会が解散して4年になる。十朋会は戦後経済の厳しい時代に、家庭の事情で昼間部の学校に行けず、昼働いて家計を助け、夜4年間電灯の下で眠い目をこすりながら、学んで卒業した同窓生の会である。私達の心のふるさとであった。昭和62年8月15日に第1回の総会を大分県社会福祉会館で開催し、1回生から10回生約800名で結成する十朋会を設立した。以来22年間、私達の親睦と友情を深めることを目的として同窓会活動を展開してきた。この間、16回大商十朋会報を発行し、会員相互の情報交換や学校の現状等を会員に知らせてきた。また、2年おきに総会を開催し100名以上の出席者が、総会後の懇親会で旧交を温め、元気をもらい、なごやかな一時を過ごしていた。

しかしながら、大商定時制高校が第十回の卒業生で廃止となり、中央高校に移管されたことにより後に続く後輩がなくなった。会員の高齢化によって亡くなる方もあって、会員の減少及び総会の出席者が減少してきた。幹事会で何回も協議を重ね、解散することになり第12回の総会で解散を提案し議決され、解散した。会長としては誠に残念で断腸の思いであった。解散を記念して学校の正門前の庭に、「はなみずき」の木を大商十朋会記念樹として植えた。

思えば若かりし頃、向学の精神に燃え貧困と闘いながら、昼働き疲れた体に鞭打って、定時制で個性豊かな先生方から、教

えを受けたことが昨日のように思われる。冬の寒い夜は古い木造校舎から隙間風が吹き付け、足指が痛くなる夜もあった。そんな夜はオーバーを着て授業を受けさせてくれていた。いま思うと懐かしい。苦労の中で4年間耐えぬき、社会に出てからは学校で培った忍耐力と継続する力で、それぞれの環境の中で努力してきた。同窓会員のそれぞれの方が社会で有為な人となり輝いた者が多い。公務員になった者の中には県の出納長、総務部長・教育次長、監査事務局長などの重責を担った人もいる。また、民間で働いた者の中には社長や重役で活躍した者も多い。

私は20代の頃、ある一冊の本を読み非常に感動したことがある。そしてそんな生き方が出来たらと思った。その本は有名な思想家の内村鑑三の書いた「後世への最大遺物」という本で、人はこの世に生を受け何時かは必ず死ぬ。この美しい国、私達を育ててくれた山や河に何を残して死んで行くのか。金か、名誉か、思想か、これらも素晴らしい遺物であるが、それは後世への最大の遺物ではない。後世への最大の遺物は何か、それは誰もが遺すことのできる高尚なる生涯である。勇ましい生きざまである。あの人はこの世に生きている間、真面目な生涯を送った人であると、いわれるだけのことを後世の人に残したい。

私はこんな生き方に近づけたらと思い、これまで真面目に生きてきた。

叙勲に思う

25年春の叙勲においてはからずも瑞宝小綬章の榮に浴しました。身に余る光栄であります。5月7日県庁の特別応接室において、広瀬知事から叙勲の伝達を賜り、5月13日皇居に参内し春秋の間において、天皇陛下の拝謁とお言葉を賜り、感激の極みでありました。

これも偏に、これまで私を支えてくれた、多くの方々のご指導とご支援の賜であり、心から感謝いたしております。

38年間地方公務員として、県庁、教育庁、玖珠町で地方行政に携わり、多くの事業に取り組んでまいりました。各職場で素晴らしい上司、優秀な同僚、後輩に恵まれ、楽しく仕事することが出来、充実した歳月でした。

18回の転任、転勤をしましたが、与えられた職場で私なりに、仕事に誠心誠意尽力してきました。

若い頃、1冊の本を読んで非常に感動し、私もこのような生き方をしたいと思いました。その本は有名な思想家の内村鑑三の「後世への最大遺物」という本であります。人はこの世に生を受け何時かは必ず死ぬ。この美しい国、私達を育ててくれた山や河に、何を残して死んでいくのか。金か、事業か、思想か、これらも素晴らしい遺物であるが、それは後世への最大の遺物ではない。後世への

釘宮柞水 (釘宮奈良雄)

最大の遺物は何か、それは誰もが遺すことのできる高尚なる生涯である。勇ましい生きざまである。あの人はこの世に生きている間、真面目な生涯を送った人であるといわれるだけのことを後世の人に残したい。

この本を読んで、こんな生き方をしたいと若い頃思い、これまでいろいろな環境に置かれてきましたが、私なりに真面目に生きてきました。

昭和32年に豊池会に入門し、初代の県美協の書道部会長の平田陽邨先生に師事した時、先生から釘宮さん書道は、心画ですよ。といわれ人としての教養を積み真面目に生きなさい。書に人柄が出ますよと教えられました。以来、仕事と書を真面目に取り組んできましたが、まだまだ道遠しであります。これからは叙勲の名に恥じない精進を続けたいと思っています。



創立100周年記念事業準備委員会 準備委員長 藤原 和生

平成28年は県立大分商業高校が創立100周年目にあたる大きな節目の年となります。開校以来、多くの方々に支えられ変遷を重ねてまいりました。現在2万6千名余りの卒業生が県内を始め各地でご活躍をされていることに心強く思う次第です。

さて、この記念すべき年に「創立100周年記念事業」を催すことが決定されました。これを受けてこの度、大商同窓会の下に記念事業等より円滑に行うため準備委員会が設立されました。準備委員長役を仰せつかりました私他11名の委員が同窓会役員会の指示を頂きながら、教職員及びPTAの皆様と手を取り合い、また同窓生等の絆を強めるためにも感動をもたらす記念事業を計画・実施してまいりたいと考えております。同窓生を始め皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



準備委員長
藤原 和生
昭和40年卒 / 新17回生



準備副委員長
小野喜一郎
昭和40年卒 / 新17回生



準備副委員長
上野洋次郎
昭和41年卒 / 新18回生



準備副委員長
佐倉 (旧姓 渡辺) 留美子
昭和52年卒 / 新29回生



準備委員
安永 孝裕
昭和40年卒 / 新17回生



準備委員
熊谷 知子
昭和53年卒 / 新30回生



準備委員
松本 健
昭和56年卒 / 新33回生



準備委員
森山 (旧姓 小野) 美恵子
昭和58年卒 / 新35回生



準備委員
幸 賢二
昭和59年卒 / 新36回生



準備委員
平川 (旧姓 梅松) ちづる
昭和59年卒 / 新36回生



準備委員
甲斐 秀樹
昭和62年卒 / 新39回生



準備委員
竹本 (旧姓 島村) 佐知子
平成元年卒 / 新41回生

同窓会 掲示板

大分商業同窓会総会

日時: 毎年11月第1土曜日 午後5時受付
場所: 大分オアシスタワーホテル
会費: 5,000円

東京同窓会総会のご案内

日時: 毎年6月第3土曜日 12時受付
場所: 東京ガーデンパルス
会費: 男性(10,000円)、女性(7,000円)
連絡先: 花田照美 (☎090-3806-9194)

関西同窓会総会のご案内

日時: 毎年6月第4土曜日 11時受付
場所: 北京料理「徐園」
会費: 5,000円
連絡先: 下坂龍志 (☎090-1961-0261)

大商野球部OB会

日時: 平成26年2月1日(土) 6時受付
場所: 未定
会費: 5,000円
連絡先: 寺尾睦治 (☎090-3417-7853)

新制17回 (昭和40年卒)

大商卒業50周年記念修学旅行計画

日時: 平成26年10月初旬
場所: 京都2泊3日の予定
募集開始: 平成26年5月頃の予定

陸上部OB会

日時: 平成25年11月23日(土)
勤労感謝の日19:00~
場所: 丸福 大分市内府内町3-5-12
(097-532-3434)
会費: 男性6,000円、女性5,000円
連絡先: 浅野忠久 (☎080-1706-9710)
メールアドレス: mikisuke-asano-phantom@docomo.ne.jp

大分商業高等学校吹奏楽部 第10回記念定期演奏会 「風の道」

日時: 平成26年1月13日(月・祝日)
場所: iichiko グランシアタ
入場料: 500円
開演: 17:00(予定)
卒業生とともに、過去10年間のあゆみを振り返り、更なる躍進を目指して盛大に開催したい。



大商会館

第1回の会報でもご報告いたしました。同窓会事務局が新大商会館に設置されました。母校から道路を挟んだ南側の建物となります。

同期会・同級会等の打ち合わせ等にご利用してください。事前にご連絡していただければご用意いたします。

新大商会館の住所

〒870-0939 大分市中津留2-2-7 TEL・FAX: 097-558-7980

担当: 後藤仁美

ご連絡をお待ちしております。

原稿募集について

会報の第2号を発行しましたが、如何だったでしょうか。

「同窓生は今」のコーナーに掲載を希望される方は、原稿をお寄せ下さい。同窓会の皆様等の近況を掲載し、同窓生相互の情報交換に役立てていただければと思います。同期会・クラス会等の告知や報告・旅行記・高校時代の思い出・活躍等がありましたらご寄稿いただきたいと思います。「あの先生は今」のコーナーでは、恩師の先生の近況についてのご希望がありましたら事務局までご連絡下さい。

また、今後クラス会・ゴルフ会・部活動のOB会の予定がありましたら、幹事の方は連絡用に同窓会掲示板をご利用下さい。毎年10月初旬に発行する予定です。同窓生の活動に少しでもお役に立てれば、と思っております。

事務局より

大分県立大分商業高校の同窓会の皆様、平素から同窓会にご協力して頂きありがとうございます。

今年は、野球部が16年ぶりに15回目の甲子園出場をすることが出来、ソフトテニス部男子が九州大会で優勝、ソフトテニス部女子が準優勝と、水球部等の3部がインターハイに出場し、文化部では簿記部・コンピュータ部・珠算部・O A部が全国大会に出場し、在校生の活躍ぶりは同窓生としても嬉しい限りです。3年後の100周年に弾みがついたと確信しております。

今回の会報2号では、在校生の活躍を大きく掲載致しました。来年も母校大商のニュースが、マスコミ等で大いににぎわって欲しいものです。

100周年準備費と会報会費納入のお願い

昨年の会報1号での発行につきましては、多くの同窓生・旧職員の先生方からも会費の納入を頂きありがとうございました。

会報は、17,500人に送付致しました。住所不明等で約500人の方が返送されてきました。また、広告も多くの同窓生の方々にご協力を頂きました。

今後の同窓会活動を充実させる為にも、同窓生の皆様には、会報の作成費・100周年準備費として2,000円を納めて頂きますようお願い申し上げます。

振込方法については、郵便局並びにコンビニ等で入金が可能ですので、お手数とは存じますが、同封の振込用紙で振込んで頂きますようお願い申し上げます。

また、今年度11月2日(土)の同窓会総会のご案内を同封致しました。

昨年は196名の出席がありました。今年も多くの同窓生の出席をお待ちしております。同時に同窓会事務局に対するご意見・ご要望がありましたら、お寄せ下さい。

なお、会報の振込の集計並びに名簿の整理をしている関係上、振込先が小野高速印刷になっておりますが、ご了承ください。

広告募集

同窓会報に広告を出しませんか?

- 1 枠 - 10,000円
- 2 枠 - 20,000円

▼お申し込みは

大商会館まで 電話・FAX番号は097-558-7980
毎週月曜・金曜の午前9時より午後1時まで

東京大商同窓会

会長 花田 照美 (昭和38年卒 / 新15回生)
(旧姓 赤峰)

役員一同

東京方面へ就職、転勤、転居の折は是非ご一報下さい。大歓迎致します。

様々な会場・ご予算で承ります。ご利用お願いいたします。

シーサイドホテル
美松
大江亭
☎0977(23)4301
別府市北浜3丁目14-17

大江亭

専務取締役
大江 智子
(平成7年卒 / 新第47回)

豊後地魚・地酒の店
酔門 SUIMON
☎097(536)6262
大分市都町2丁目3-5

酔門

天まで上げ
牧店 ☎097(552)2323
都町店 ☎097(536)1331
古国府店 ☎097(547)1300

天まで上げ

代表取締役 大江 一夫 (昭和28年卒 / 新第5回)
古国府店調理長 末 延英明 (昭和44年卒 / 新第21回)

同窓会の発展をお祈りします



不動産のコンビニエンスストア

大分の方は

アーバンエステート大分株式会社

〒870-0839 大分県大分市金池南1丁目11番3号ブルーハイツ上野丘1F

TEL (097) 546-0131(代)
FAX (097) 546-0331



お住まいのことならお問い合わせ下さい。

東京の方は

エステートジャパン株式会社

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-11-12馬場ビル2F

TEL (03) 3264-1021(代)
FAX専用 (03) 3264-1094



代表取締役 後藤 忠信 (昭和38年卒 / 新15回生)

100周年に向けてアンビシャス国際美容学校も応援しています。

AMBI

アンビシャス国際美容学校

厚生労働大臣指定 大分県認可専修学校 Ambitious International Beauty College

TEL:097-542-0011 FAX:097-542-3434

〒870-1151 大分市大字市551番地 E-mail:info@ambi.ac.jp

理事長 藤井 昭二 (昭和40年卒 / 新17回生)

美容の
プロを
育てる!!



株式会社 吉原

大分市大字上戸次2527番地 TEL 097-545-0819
FAX 097-554-0807

日本工業規格認定工場

建機用コンクリート製品・フェンス基礎・橋本料
下水処理製品・その他コンクリート二次製品

代表取締役 吉原 健太 (昭和40年卒 / 新17回生)
専務取締役 後藤 広三 (昭和40年卒 / 新17回生)
監査役 吉原 典子 (昭和42年卒 / 新19回生)
専務取締役 田村 優三 (昭和45年卒 / 新22回生)
佐藤 在久 (昭和48年卒 / 新25回生)

同窓会の発展をお祈りします

私たちは在校生を応援しています!!



JA大分信連

代表理事理事長 **多嶋田 明** (昭和45年卒 / 新22回生)

ほか 同窓生一同 (21名)

母校並びに同窓会のご発展を祈念いたします。



大分県地域成人病検診センター同窓生一同

秦 謙二 (昭和44年卒 / 新21回生)	川野 雅美 (旧姓村山 平成3年卒 / 新43回生)
佐藤 庄治 (昭和47年卒 / 新24回生)	安東 美保子 (平成20年卒 / 新60回生)
有田 公明 (昭和53年卒 / 新30回生)	山本 圭介 (平成20年卒 / 新60回生)
甲斐 具視 (昭和53年卒 / 新30回生)	森竹 歩実 (平成21年卒 / 新61回生)
佐藤 潤 (昭和59年卒 / 新36回生)	木戸 麻衣 (平成22年卒 / 新62回生)

〒870-1133 大分市大字宮崎1415番地 <http://www.oita-h-cuc.jp/>

会員一同 同窓会のご発展をご祈念いたします。

鮮魚・活魚・お惣菜



代表取締役

吉光 豊 (昭和62年卒 / 新39回生)

〒879-4724
玖珠郡九重町大字菅原 1856-8
TEL 0973-78-8718
FAX 0973-78-8864

頑張れ!! 大商野球部



街へ暮らしへ 気持ちいっぱい

大分県信用組合 けんしん大商会

池部 英一 (昭和46年卒 / 新23回生)	桐田 守 (昭和52年卒 / 新29回生)	松村 直樹 (昭和55年卒 / 新32回生)	二宮 謙児 (昭和55年卒 / 新32回生)
下田 孝 (昭和56年卒 / 新33回生)	柳原 達也 (昭和58年卒 / 新35回生)	吉村聖一郎 (昭和58年卒 / 新35回生)	幸 賢二 (昭和59年卒 / 新36回生)
宮坂百合子 (昭和60年卒 / 新37回生)	綾部 祐幸 (昭和61年卒 / 新38回生)	伊藤 剛 (平成2年卒 / 新42回生)	橋本 省二 (平成4年卒 / 新44回生)
(旧姓 宮脇) 梅木 典子 (平成5年卒 / 新45回生)	清水ゆかり (平成6年卒 / 新46回生)	宇薄 壮 (平成10年卒 / 新50回生)	佐藤 美紀 (平成10年卒 / 新50回生)
(旧姓 桑名) 西岡 亨 (平成17年卒 / 新57回生)	元近 朱里 (平成20年卒 / 新60回生)		

会員一同 同窓会のご発展をご祈念いたします。

大分市公設地方卸売市場



大分魚市株式会社

代表取締役社長 **山上誠二** (昭和41年卒 / 新18回生)

〒870-0018 大分市豊海3丁目2番1号

電話 営業第一部(代表) 097-533-3355	電話 活魚センター 097-538-2043
〃 営業第二部 097-533-3358	FAX (代表) 097-537-1865
〃 総務・経理 097-533-3365	

母校の発展を祈念いたします。

私たちは在校生を応援しています!!



ステキに出逢う!

ネットトヨタ大分株式会社

〒870-0108 大分市三佐一丁目2番23号

TEL 097-522-0010 FAX 097-521-1417 <http://toyota-dealers.jp/48501/>

二ノ宮 次男
(昭和50年卒/新27回生)

那木 一雄
(昭和60年卒/新37回生)

甲斐 久嗣
(平成21年卒/新61回生)

日坂 礼子
(平成21年卒/新61回生)



母校の発展を祈念いたします。

★★★ 大分発うまいもの便 ★★★

有限会社 奥村鮮魚センター

鮮魚 卸売・小売

〒874-0013 大分県別府市古市町6組
(TEL&FAX) フリーダイヤル 0120-17-3783

(ホームページ) <http://www.rakuten.co.jp/yamadai/>
(メールアドレス) yamadai@ctb.ne.jp

代表取締役 奥村 元一
(昭和55年卒/新32回生)

後継者 奥村 誠一
(平成16年卒/新56回生)

有限会社 岡部商店

岡部 晋治 (昭和58年卒/新35回生)

〒870-0025 大分市顕徳町2丁目6番7号
TEL 097-536-4359(代) FAX 097-534-9536

母校の発展を祈念いたします。

同窓会を成功させるために、あなたの「困った」を解決します。



同窓会の
幹事になってしまった...

幹事様、同窓会事務局をサポートする
plusplus

同窓会 十十

お問い合わせ

TEL.097-556-4141

URL.<http://dousou.info/>

小野高速印刷株式会社 同窓会支援事業部

〒870-0913

大分市松原町2丁目1-6



詳しくは
WEBで!

同窓会plusplus

検索



株式会社 幸葬儀社

代表取締役 幸 克彦 (昭和61年卒/新38回生)

大分市長浜町1-7-8 TEL 097-532-4531 FAX 097-536-1021

セレモニーホール ながはま

大分市大手町3-4-9 TEL 097-537-3042

私たちは在校生を応援しています!!

足もとに、愛。
靴の **カガシヤ**

会長 **星野 魏一**
(昭和21年卒/旧26回生)

本部 〒870-0035 大分市中央町 2-7-27
TEL 097-532-3913 FAX 097-534-9098
URL <http://www.kagashiya.com/>

母校の発展を祈念いたします。

総合印刷
パルプリント
PAL PRINTS

赤星 光 (昭和28年卒/新5回生)
赤星 圭 (昭和60年卒/新37回生)

〒870-0933 大分市花津留 1-5-8 TEL097-552-2101 FAX097-552-3961
E-mail: palprints@sky.plala.or.jp

母校の発展を祈念いたします。

美容室 **サロンド・ココ**

社長 **野田 省二** (昭和28年卒/新5回生)
(旧姓 河越)

大分センチュリーホテル内 1F 美容サロン、2F 婚礼衣裳部、着付室

大商同窓ゴルフ会に
同窓生の多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

芦原商店

芦原 弘 (昭和29年卒/新6回生)
芦原 正清 (昭和57年卒/新34回生)
芦原 由康 (昭和60年卒/新37回生)

〒870-0921 大分市萩原 3丁目 11番 21号
TEL 097-558-2372 FAX 097-558-0200

母校の発展を祈念いたします



ラパン

営業時間 11:00~23:00

宮崎 隆泰 (昭和33年卒/新10回生)

大分市下郡北下郡 2663-1 TEL 097-568-9191

創業 90 年総合卸売商社

有限会社 **安達紙店**

代表取締役 **安達 哲夫** (昭和39年卒/新16回生)

〒874-0925 別府市若草町 2-3
TEL 0977-24-2411 FAX 0977-26-3879

母校の発展を心より応援しております。

城南木材株式会社

代表取締役 **葛城 省三** (昭和40年卒/新17回生)

大分市大字宮苑276番地の2
電話 本社 097-549-3768
FAX 097-549-5288

木材・建材・住宅機器を扱っています。
お気軽にご相談ください。

大分県知事(8)第1746号
有限会社 **ミヨシ不動産販売**

本社/〒870-0820
大分市西大道四丁目3番3号
TEL(097)546-0555(代)
FAX(097)546-0698
携帯090-3195-9645

代表取締役
園田 義弘
(昭和40年卒/新17回生)

ミヨシ不動産販売 検索

母校の発展を祈念いたします。

**ザースードフロアーム
のなか**

野中 祐子 (旧姓・有田)
(昭和40年卒/新17回生)

大分市都町 3丁目 5の 29 (3F グローバルビル)
TEL・FAX 097-532-8588

おかげさまで43周年

スナック ふたり芝居

松尾 美津子
(旧姓佐藤 昭和40年卒/新17回生)

大分市都町 2丁目 ステーション8ビル 1F ☎ 537-7863

お近くへお越しの際は お立ち寄り下さい。

行列のできる宝くじ売り場
全国 100 店

(有) 宮崎たばこ店

宮崎 治和 (昭和40年卒 / 新17回生)
TEL 097-558-0064 FAX 097-556-7575
栄光あれ大商、頑張れ大商

Aflac
アメリカンファミリー生命保険会社

募集代理店 阿部 京子 (昭和41年卒 / 新18回生)

携帯 090-1970-7292

母校の発展を祈念いたします。

結婚式場 割烹 仕出し



取締役社長 佐藤 友信 (昭和41年卒 / 新18回生)
大分市顕徳町2丁目2-5 〒870-0025
電話 (097) 534-7095(代)
FAX (097) 538-5055

母校の発展を祈念いたします。

東京海上日動火災保険(株)代理店
玉田そろばん教室

玉田 雅子 (昭和41年卒 / 新18回生)
(旧姓 江上)

豊後大野市三重町市場 491 番地の 6
☎ 0974-22-0318

母校の発展を祈念いたします。

金太寿司



森 一太

(昭和43年卒 / 新20回生)

大分市都町2丁目2番6号 (ニュー都町ビル 1F)
TEL店 / 097-535-1664 ・ 自宅 / 097-533-8218

渡辺行政書士事務所

代表・行政書士

渡辺 一彦 (昭和40年卒 / 新17回生)

大分市古国府 8-2 (芸短大上り口)
TEL 097-546-0338 / 090-5027-2075

●相続・遺言 ●風営許可 ●建設業

(建設業許可 大分県知事 (般)-24-9151号)

有限会社 九州畳工業所

TEL (097) 569-2101 FAX 569-2524

〒870-0945

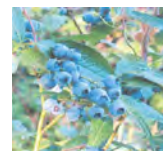
大分市大字津守812番地 (滝尾駅前通り)

代表取締役 衛 藤 善 博 (昭和41年卒 / 新18回生)
中 西 雄 志 (平成16年卒 / 新56回生)

母校の発展を祈念いたします。

貸農園、ブルーベリー・竹の子狩り

田 中 農 園



代表 田中 美恵子 (昭和41年卒 / 新18回生)
(旧姓 中山)

日出町南畑目刈 1136 番地
TEL 090-2585-8364 FAX 097-558-2207

母校の発展を祈念いたします。

草庵秋楼

太田 正美 (昭和43年卒 / 新20回生)

由布市湯布院町川上1500
TEL 0977-85-4567

湯布院へお越しの際はお立ち寄り下さい

藤野司法書士事務所

司法書士 藤野 峰 雄 (昭和44年卒 / 新21回生)

事務所 〒870-0045 大分市城崎町2丁目3番30号
電話 (097) 532-1506 FAX (097) 532-1506

登記 / 相続、贈与、売買、会社設立、等

私たちは在校生を応援しています!!



【レストラン ベベんこ】
大分県玖珠郡九重町飯田高原
TEL 0973-79-3110

【イーグルファーム】
〒879-4911 大分県玖珠郡九重町大字田野 2415-242
TEL 0973-79-3868 E-mail: eaglet@sunny.ocn.ne.jp
FAX 0973-79-3869 URL: http://www.eaglefarm.net/bebenko/



鷺頭 洋子

(旧姓野木 昭和45年卒 / 新22回生)

母校のご活躍、応援しております。



eagle farm

さくら
おがわ
や
銀座 和 翅

〒104-0061 中央区銀座8-10-8
銀座8丁目10番ビルB1F
☎03-3571-8500
GINZA DINER

川 川 隣 一
OGAWA SEIICHI
(昭和46年卒 / 新23回生)



東京へお越しの時はお立ち寄り下さい。

私たちは在校生を応援しています!!

株式会社 ジョイカフェ

代表取締役 **得 能 勝**
(昭和48年卒 / 新25回生)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1
東京駅一番街内B1

有限会社 宮本モーター

代表取締役 **宮本勝秀** (昭和48年卒 / 新25回生)

〒876-2404 佐伯市蒲江森崎浦 145-88
TEL 0972-44-0100 FAX 0972-44-0828
母校の発展を心より応援しております。

ふじ屋衣料品店

代表 **後藤雄治** (昭和49年卒 / 新26回生)

大分市大字佐賀関 2204 TEL・FAX 097-575-0197

母校の発展を応援します。

有限会社 コワフェール・ラ・フランス

代表取締役 **衛藤定雄** (昭和50年卒 / 新27回生)

〒870-0021 大分市府内町 1-4-12

母校の発展を心より応援しております。

あなたの街のでんきやさん

パルス
ごとー

後藤 仁志 (昭和50年卒 / 新27回生)

由布市挾間町上市 (国道210号線沿い)
TEL (097) 583-0022
FAX (097) 583-3404

飛翔 大商野球部

第一ビル管理株式会社

東京支社 (03) 5645-7711
本 社 (0977) 21-3171

東京支社: 〒103-0012
東京都中央区日本橋堀留町2-7-1-1101
Fax: (03) 5645-7712
IP: 090-8626-7325
E-mail: m-koshou@e-db.jp

本 社: 〒874-0910
大分県別府市石垣西6丁目6番4号
Fax: (0977) 24-8510
営業所 / 大分・千葉・福岡

東京支社長
古庄正彦
(昭和55年卒 / 新32回生)



Http://www.e-db1963.jp

ガンバレ 大商

不動産の売買の仲介、アパート・マンション・戸建貸家の賃貸の仲介、不動産管理、不動産コンサルティング (建築設計・土地有効活用・借地借家権利調整他)

お客様とともに 住まいのヒカリ
大分県知事(3)第2725号

ヒカリ不動産 株式会社

代表取締役 **橋本伸二** (昭和55年卒 / 新32回生)

〒870-0921 大分市萩原1丁目19番22号
TEL.097-547-8851 FAX.097-547-8852

●営業時間 / 9:00~17:00 ●定休日 / 日・祝祭日 ●駐車場 / 3台

http://www.hikarix.jp ヒカリ不動産株式会社 E-mail: info@hikarix.jp

●関連会社 ●建築・リフォーム・住宅診断 アキテック株式会社 TEL 097-547-9881

母校の発展を祈念いたします。

有限会社 遠藤商店

遠藤 大介
(昭和56年卒 / 新33回生)

明野アクロス内 回転焼専門店
わさだタウン内 回転焼専門店



支店長 鶴我正康 (昭和56年卒 / 新33回生)

(取扱い)

JR券、航空券、国内・海外パッケージ旅行、団体旅行など
お気軽にお問い合わせ下さい

〒870-0035 大分市中央町1-1-5
TEL 097-534-7607 FAX 097-536-7390
(大分駅前アーケード入口の大分第一生命ビル4階 ※ご来店をお待ちしております。)
営業時間：平日9:00～17:30 土・日・祭日は休業
平成25年 大商野球部「夏の甲子園応援ツアー」を企画し完売いたしました。

豊後手打うどん・そば処

豊後おかめうどん

川口隆夫

(昭和57年卒 / 新34回生)

〒870-0932 大分市東浜二丁目6番16号
TEL 097-551-5888

大商野球部頑張れ!!



産業用ガスの
エキスパート・カンパニー

代表取締役社長 木本 伊彦 九州支店長 秦 聡
(昭和57年卒 / 新34回生) (昭和54年卒 / 新31回生)

株式会社 ウエキコーポレーション

本社 東京都大田区久が原5-33-10 TEL 03 (3753) 2211
九州支店 大分県大分市大字松岡4353 TEL 097 (520) 5880
東北支店・関東支店・中部支店・関西支店
<http://www.ueki.co.jp> 大分商業高校の発展を祈念いたします



植木俊文

(昭和58年卒 / 新35回生)

〒870-0934
大分市東津留1-2-32



寺尾睦治

(昭和58年卒 / 新35回生)

大分店 〒870-0954 大分市下郡中央2-9-5
TEL 097-554-3888 FAX 097-554-3877



おかげ様で創業30周年

有限会社 野田コーキング

代表取締役 野田 昌治 (昭和58年卒 / 新35回生)

工事部 野田 裕貴 (平成21年卒 / 新61回生)



〒870-0848 大分市賀来北3丁目1番12号
TEL 097-549-4500 FAX 097-549-5880
URL <http://www.noda-calking.jp/>
Eメール info@noda-calking.jp

母校の発展を祈念いたします。

元祖 いわし料理 いなせ

稲垣 登

(昭和60年卒 / 新37回生)

大分市中央町2丁目8(小手川ビル1F) TEL 097-536-1990

大分市公設地方卸売市場内 水産仲卸

有限会社 指原水産

代表取締役 指原 利治

(昭和62年卒 / 新39回生)

大分市豊海3丁目2番1号
TEL 097-533-3266 FAX 097-533-3265

母校と同窓会の発展を祈念いたします

株式会社 城南設備工業

専務取締役 菅原英樹 (昭和63年卒 / 新40回生)

〒870-0945 大分県大分市津守230番地の5
TEL 097-568-7344 FAX 097-567-2031

母校の発展を祈念いたします。



大分市中央町2-6-20
えじそんビル1F
TEL 097-533-4400

営業時間

平日 17:30～23:30
金・土 17:30～24:30
定休日 / 日曜

安田善信

(平成元年卒 / 新41回生)

私たちは在校生を応援しています!!



Photo:G. ボディカラーのホワイトパールクリスタルシャイン

大分市大字宮崎1427-1 TEL097-569-1111

大分トヨタ自動車株式会社

代表取締役社長 **渡邊 教和** (昭和39年卒/新16回生)

渡邊 教和 (昭和39年卒/新16回生)
 氏川 靖士 (昭和27年卒/新4回生)
 角田 明朗 (昭和43年卒/新20回生)
 後藤 敏明 (昭和44年卒/新21回生)
 竹中 剛 (昭和49年卒/新26回生)

花崎 克 (昭和55年卒/新32回生)
 坂田 英明 (昭和62年卒/新39回生)
 吉岩 正裕 (平成13年卒/新53回生)
 合澤 望 (平成13年卒/新53回生)
 安部沙央里 (平成15年卒/新55回生)

後藤 万世 (平成21年卒/新61回生)
 佐々木仁子 (平成21年卒/新61回生)
 小代 沙和 (平成22年卒/新62回生)

同窓会の発展をお祈りします

TOHO SOGO SECURITY GUARD
 大切なものを守る

あんしんスペシャリスト



■とうほうグループ—— 代表取締役兼会長 (CEO)
龍原 正 (昭和43年卒/新20回生)

東宝グループ
 本 社 105-0027 東京都港区虎ノ門4-3-1 城山トラストタワー TEL:03-5404-8180代

東宝総合警備保障株式会社
 本 社 150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー30F TEL:03-3499-6481代
 営業所 渋谷/新宿/池袋RC/錦糸町/横浜/藤沢/千葉/立川/さいたま

警備業
株式会社東宝エージェンシー
 本 社 170-0013 東京都豊島区南池袋2-29-12 メトロシティ南池袋 TEL:03-3989-0271

インターネット情報サービス業
ネットセキュリティ株式会社 (NESCO)
 本 社 150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー30F TEL:03-3499-0881

広告代理業
株式会社ラポール
 本 社 150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー30F TEL:03-3407-1431

不動産業
株式会社THE
 本 社 170-0013 東京都豊島区南池袋2-29-12 メトロシティ南池袋 TEL:03-5766-1520

人材派遣業
株式会社キグー
 本 社 150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー30F TEL:03-3406-9177

ソーシャルネットワークサービス (SNS)
株式会社ココミイ
 本 社 150-0002 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー30F TEL:03-5774-5021

www.toho-sec.com



「カワイイ」カレンダーSNSアプリ

iOS版はAppStoreから配信中!

Android版は10月リリース予定

